

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成30年11月22日(19:00~20:00)  
平成30年12月12日(19:00~20:00)

1. 初期支援(はじめのかかわり)

メンバー 大町、松本、清藤、岡林、田中、今本、上段、小松、山本(ま)  
加納、川島、尾原、山本(洋)、宮本

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1	13人	人	人	14人

前回の改善計画	1本人、家族の「～したい」を聞き取り、ケアプランに反映する。本人の目標を明確にし、職員が周知でき、サービスに繋げる。
前回の改善計画に対する取組み結果	聞き取りの結果、プランに変更がある場合は、カンファレンスを行い、職員が周知でき、サービスに繋げた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	12	0	0	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	2	12	0	0	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いで声掛けや気遣いができていますか?	4	10	0	0	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	2	12	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用開始前に、カンファレンスを行い、情報の共有をしている。</li> <li>・利用開始前に、希望があれば、お試し利用、見学等の提案している。訪問が必要である場合は、早い時期から顔なじみとなれるよう、利用前の訪問、様子伺いをする。利用に結びつかなかった場合でも定期的様子伺いをしている。</li> <li>・おやつ時間に職員が利用者の隣に座り、話やすい環境を作っている。</li> <li>・病院、訪問看護等と病状や服薬中の薬等について相談する等、連携が取れている。家族にも説明、助言できている。</li> <li>・送迎時の体調等の聞き取りや南風利用時の様子を伝え、家族との関係性を構築できる取り組みをしている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・急な利用等で、生活歴等の情報が十分でないまま利用を開始となる場合には、早急に情報の収集に努めている。</li> <li>・職員数減により、家族の承諾を得、利用日の調整をさせて頂いたり、新規利用者の受け入れが出来なかった時期があり、必ずしも家族が希望する利用回数に添うことができなかった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善案	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・初期支援においての詳しい記録ができる(記録の必要性を理解する)。 自宅や南風で生活するにあたり、どういう情報が必要であるかを職員が理解し、情報用紙に記録できるようになる。</li> </ul>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( 1、と同じ )

2. 「～したい」の実現 (自己表現の尊重)

メンバー 1、と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	12人	2人	人	14人

前回の改善計画

アセスメントシートに添って、聞き取りを行い、本人、家族の目標を明確にできる。  
なんでもしゃべろう会 (1回/月開催) や、日常の会話の中で、本人の思いを聞きとり、行事や、日中の活動に繋げる。

前回の改善計画に対する取組み結果

なんでもしゃべろう会では、去年の行事の映像等を見ながら進行、参加者一人一人の意見を聞き取る体制ができた。  
会話が出来ない利用者への聞き取りが難しかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	8	4	1	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	10	2	1	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	2	1	14
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	9	3	1	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・なんでもしゃべろう会を1回/月開催、日常の「～したい」ことを聞き取り、外出行事、買い物同行、行きつけの美容院への送迎等、今までの生活が継続できるよう支援している。  
 ・カンファレンス、朝礼、夕礼等で情報の共有をしている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・家族の思いもあり、本人の意向が必ずしもプランに反映されない場合がある (利用日について、本人と家族の希望にズレがある)。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・本人の意向を確認した場合は、朝、夕礼で職員間で共有する。意向内容は、送迎時や連絡帳にて家族に伝える  
 ・家族、本人の希望にズレがある場合は、ケアマネが訪問し、調整していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( 1、と同じ )

3. 日常生活の支援

メンバー 1、と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	12人	2人	0人	14人

前回の改善計画	おやつ時間に、職員も利用者の隣に座り、以前の暮らしや日常生活についての会話をし、資料にまとめる。
前回の改善計画に対する取組み結果	おやつ時間を利用し、利用者とは会話は出来、情報用紙への記載は出来ているが、資料にまとめることができなかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	8	5	1	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	1	12	1	0	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	10	3	0	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	4	10	0	0	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	3	11	0	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・おやつ時間を利用し、利用者とは会話することで、「以前の暮らし方」や、本人の気持ちを聞き取ることができるようになった。</li> <li>・体調の変化や状態に合わせ、カンファレンスを行い、情報の共有と共に、介助方法も検討し利用者の支援にあたっている。</li> <li>・受診後、主治医の指示で食事形態等の変更について対応できている。</li> </ul>	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・介助方法については、ケアプランをもとに対応しているが、認知症状の強くある利用者について、本人のその時の状況によって対応が難しい場合があった。</li> <li>・自宅での生活環境等の情報収集が人任せになっている。各職員、自らすすんで情報収集しようという気持ちで対応するべきだった。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
各職員が担当利用者の以前の暮らし方を聞き取り、カンファレンスで共有する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 ( 1 と同じ )

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 1 と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2人	11人	1人	人	14人

前回の改善計画

- ・民生委員とのかかわりを持ち、地域や個人情報を得る機会を持つ。
- ・本町筋のゴミ拾い、地域でのイベントへの協力、南風行事へのお誘いをする (チラシ、お知らせボード活用等)。

前回の改善計画に対する取組み結果

一部の民生委員とのかかわりは出来ているが、まだまだ少ない。今後、関わりを広げていく必要がある。本町筋のゴミ拾いや地域イベントへの協力を行い、本町周辺の方達との交流は増えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	2	11	1	0	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	2	10	2	0	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	8	5	0	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	6	8	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

本人がこれまでしてきた地域の社会参加を支援できている (老人大学、買い物、美容院までの送迎や同行) シルバー人材センターとの交流や、満子の部屋の活動に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・サービスが多機能である為、本人と家族が接する時間が減ってしまう反面、在宅生活の継続はできている。
- ・認知症状が進んだり、ADLの低下等で、家族の介護負担が増すと共に、利用回数が増え、家族と接する時間が短くなり、また、地域との繋がりもなくなっている。
- ・一部の民生委員とのかかわりはできているが、まだまだ少ない。今後、関わりを広げていく必要がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

独居であったり、在宅生活を送るにあたって心配される利用者の地域の民生委員の把握ができ、協力体制を作る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (1と同じ)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 1と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	12人	2人	0人	14人

前回の改善計画	シルバー人材センターの活動内容を知り、在宅生活を継続するにあたって、必要なサービスを知り、活用することで豊かな在宅生活を送れるように支援する。
前回の改善計画に対する取組み結果	シルバー人材センターの親睦会への参加を行い、活動内容を知ることができた。相談できる関係性は築けた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	9	4	0	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	12	0	0	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	8	2	0	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	2	11	1	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調不良等により、通所を休まれた場合は、訪問に変更し対応している。 利用日外でも希望があれば(空き状況確認)通所サービスを利用できる。 カンファレンス、朝礼、夕礼にて本人の様子、対応等について情報共有している。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 利用の仕方(回数等)については、家族の意向が優先される傾向がある。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 家族のできる事、できない事の把握をする。在宅でできることは、アドバイスをを行い家族と利用者の関係性を切らないように努める。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (1と同じ)

6. 連携・協働

メンバー 1と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	11人	2	0人	14人

前回の改善計画	地域、他事業所との交流を継続する（運営推進会議で地域とのかかわりを報告する。機関紙「南風」の写真活用、バザーへの参加等。） 避難訓練に運営推進委員に参加依頼（運営推進委員会で避難訓練についてアドバイスをもらう）
前回の改善計画に対する取組み結果	行事では、子ども達の来所があった。 安芸中、高校への依頼の際には、機関紙も配り、バザーへの参加で南風をアピールできた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	3	10	1	0	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	5	9	0	0	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	5	9	0	0	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	5	5	1	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・利用開始時に、担当者会を行っている（本人、家族、サービス事業所等出席）。 ・管理者、ケアマネ、介護リーダー、利用者担当職員が地域の会議や懇親会に積極的に出席している。 ・地域の防災訓練、福祉バザー等、イベントに参加している。商い甲子園、花火大会、子ども達のハロウイン、雛パレード等にて来所されている。 ・本町筋清掃を行っている（1回/月）。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・周辺に住んでいる子供の数が少なく、保育所も離れた場所へ移転した為、交流が減った。次年度は、他保育所に交流依頼し、承諾を得ている。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 保育所との交流（保育所へ、縁日等への参加の呼びかけを行う）。 避難訓練時に、運営推進委員の参加依頼を継続。運営推進委員会で、避難訓練に参加した際のアドバイスをもらう（3月を予定）。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	平成	年	月	日 (1と同じ)
------------------	-----	----	---	---	----------

7. 運営	メンバー	1と同じ
-------	------	------

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	12	1人	0人	14人

前回の改善計画	家族会を2回/年開催する(事業所、家族の役割やかかわりについて話をする場を設ける)。
前回の改善計画に対する取組み結果	11月に家族会開催の予定であったが、職員数減の期間であり開催できず、3月に開催を予定している。送迎時には、家族からの聞き取りを行っている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	5	5	4	0	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	7	1	0	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	6	7	1	0	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか?	6	6	2	0	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・苦情があった場合は、詳しい聞き取りと、カンファレンスにて対応策について検討、できるだけ速やかに対応している。施設運営委員相談日(1回/月)にて、報告、相談している。 ・事業所周辺、本町筋商店街のゴミ拾いをしている(1回/月)。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・福祉バザーに出店し、焼きそば、バザーは盛況だったが、「南風」が、どういう事業所なのかのアピール不足も。今後、開店までの時間を利用する工夫も必要。 ・地域からの意見や苦情が上がらないのは、地域の方から関心を持たれていないのではないか。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・福祉バザー出店の際、南風の広告や写真(行事等)を展示しアピールする。 ・家族会の継続。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (1と同じ)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 1と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3人	10	1人	0人	14人

前回の改善計画  
・研修案内のファイル作成し、回覧する (職員の経験年数等により、勧める等の対応も。)

前回の改善計画に対する取組み結果  
地域の避難訓練に参加し、地域の方等に南風の避難時には協力をお願いをした。地域の防災訓練時に運営推進委員会で、避難訓練について説明とアドバイスもらう。  
南風周辺の方等に南風の避難時には協力をお願いしている。  
ライフジャケット、防災頭巾等、防災グッズをすぐに取り出せるように保管場所を設定した。  
ヒヤリハットの認識が持てるようになった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	4	7	3	0	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	6	5	0	14
③	地域連絡会に参加していますか	5	6	3	0	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	9	1	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・法人内研修 (等級、職種別研修)、職員会 (1回/月) での勉強会、行政、社協等主催の外部研修 (自由参加) に参加している。  
・外部研修の案内の回覧をし、職員が希望すれば、出席できるような体制を取っている。  
・地域ケア会議に、ケアマネと利用者担当職員が出席している。事例を報告、専門職からのアドバイスを受け、日常のケアに取り入れている。  
・ヒヤリハットについて認識が持てるようになった。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・研修参加についての認識について個人差があり、自ら希望して参加できている職員もいる一方で、資格取得やスキルアップの意識や意欲に消極的な職員もいる。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
・経験年数が少なかったり、資格を持たない職員に、資格や研修情報等の提供をする。  
・研修で学んできた内容を、勉強会 (職員会) で発表し、職員全体のスキルアップに繋げる。



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 年 月 日 (1と同じ)

9. 人権・プライバシー

メンバー 1と同じ

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	5人	9人	0人	0人	14人

前回の改善計画

年間研修計画継続と外部研修にも参加し、職員の資質アップを図る。  
身体拘束、虐待についての勉強会をし、認識を深める。

前回の改善計画に対する取組み結果

外部研修参加、勉強会実施した。  
勉強会以外でも気になった際には、その都度、話し合いをして職員全体の認識は深まっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	9	5	0	0	14
②	虐待は行われていない	9	4	1	0	14
③	プライバシーが守られている	5	8	1	0	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	11	3	0	0	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	7	6	1	0	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・利用にあたり、身体拘束にならない工夫をしている。内、外部研修に出席し、身体拘束について学んだ。
- ・入浴と排泄介助は、基本的に1対1の対応で行っている(立位や移乗介助が必要な場合を除き)
- ・必要な方に、成年後見制度を利用、成年後見人との情報交換が出来る。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・来所者の出入りのあるホールに利用者の名前が分かるように貼付していた(薬保管箱、通院日時等)
- ・トイレの男女別が出来ていない(スペースに限りがある)。
- ・利用者の前で、他利用者の話をする等、プライバシー尊重について、認識不足がある。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

・プライバシー、個人情報等について話あいを持ち、適正な個人情報の管理ができる。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	土佐厚生会	代表者	小玉 智代	法人・事業所の特徴	事業所は、料亭を改装した日本家屋の作りで中庭には日本庭園があり、安らぎの空間となっています。現代の家族のライフスタイルに合わせて小規模多機能の特性を活かし、通いサービスであっても朝食、夕食の提供や遅い時間までの通いサービスの利用など個人、個人に合わせた柔軟なサービスの提供をしています。地域との繋がりを大切にしながらご利用者の生きてきた人生そのまま安心してご利用いただき、暮らしが継続でき、安心して最期まで自宅で暮らしていただけるように支援しています。
事業所名	小規模多機能型居宅介護事業所南風	管理者	大町 裕子		

出席者	市町村職員	0人	知見を有するもの	1人	地域住民・地域団体	5人	利用者	人	利用者家族	人	地域包括支援センター	1人	近隣事業所	人	事業所職員	3人	その他	人	合計	10人
-----	-------	----	----------	----	-----------	----	-----	---	-------	---	------------	----	-------	---	-------	----	-----	---	----	-----

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様、ご家族の目標（ゴール）、当面の目標（～したい）を明確にする。</li> <li>フェイスイシシート様式作成（生活歴等、本人像を把握しやすい様式とする）、聞き取りをする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者様、ご家族の目標（ゴール）が明確にされていない利用者様について</li> <li>フェイスイシシート様式の検閲中</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ケアプラン作成頻度はどうか？</li> <li>他事業所ではケアプランを一部の職員しか見ることがないとの話もあるが、南風職員はケアプランを理解した上でケアをしているか。</li> <li>自宅、居室の事を詳しく知っておいた方が良いのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>担当が、生活歴について聞き取りをする。</li> <li>目標（ゴール）については、利用開始時にCMが聞き取りをする。</li> </ul>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>お知らせボードを月毎に更新する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営推進委員の協力を得、お知らせボードを月毎に更新できた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お知らせボードについての設置場所等について質問がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>お知らせボード継続する。</li> <li>事業所に入りやすいと思っ頂けるよう、地域の、一度、来所されたことのある方（階段難見学等で）へ行事へお誘いの声掛けをする。</li> <li>花壇の整備（四季の花）</li> </ul>
C. 事業所と地域のかかわり	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域のイベントに参加し事業所のアピールをする。</li> <li>本町のゴミ拾い、行事へのお誘いを継続して行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉バザー、満子の部屋のイベント、商い甲子園等、地域のイベントに参加した。</li> <li>土佐の町屋ひなまつりに南風で階段難を展示し、見学が例年になく多かった。</li> <li>本町筋のゴミ拾いを行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉バザーの出店は、地域の方々に好評。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>福祉バザー出店の際、店頭にて事業所紹介を行う（活動内容の写真を掲載したポスターを掲示）。</li> <li>土佐の町屋ひなまつりにて階段難継続</li> </ul>

<p>D. 地域に向いて 本人の暮らしを 支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者様が商店街に買い物に行き、地域との関わりが持てるようにする（本人の希望聞き取り、馴染みの店の把握をする）。</li> <li>・元気館等の地域の活動に参加する。</li> <li>・家族会の開催を継続し、地域の情報等について情報交換をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本人の希望を聞き、商店街への買い物（食材、化粧品等）に行きました。</li> <li>・家族会実施し、ご家族と交流できました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期サロンを開催してみてもどうか。</li> <li>・相談、話をしやすい事業所を目指して、福祉相談日を作ってみようか。</li> <li>・年間行事計画（日程）を知らせてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・希望者を募り、買い物や喫茶店等への外出をする。</li> <li>・利用者様が地域でどのような生活をしているか、訪問や送迎の際、ご家族から聞き取る。</li> <li>・地域の方対象の勉強会を開催する。</li> </ul>
<p>E. 運営推進会議を 活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進委員への行事参加の呼びかけを継続する。</li> <li>・民生委員の会へ参加させてもらい、民生委員の活動を知り、利用者の担当の民生委員さんとかかわりを持つ。</li> </ul>	<p>防災訓練、新年祝賀会等への参加呼びかけをした。</p> <p>少数ではあるが、民生委員さんとかかわりを持つが持てた。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地区別の民生委員の会があり、協力要請ができる。</li> <li>・個人情報に問題がなければ、利用者のことを把握しにかかわることができているが、時代的に難しくなっている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営推進委員への行事参加の声掛けを継続する。</li> <li>・民生委員との関わり方についてアドバイスを頂く。</li> </ul>
<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練（地震、火災、水害、招集訓練等）の実施をする。</li> <li>・運営推進委員に参加依頼する。</li> <li>・ライフジャケット、防災頭巾の着用訓練をする（防災グッズの見直し含め）自動通報装置の操作習得。</li> </ul>	<p>防災訓練を実施した。反省会では、消防、運営推進委員の意見を頂いた。</p> <p>防災訓練時にライフジャケット、防災頭巾の着用をした。</p> <p>自動通報装置の操作を習得した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・必要な利用者限定で、災害時自宅が避難区域の場合、避難先について個別支援計画に盛り込んでいくか？</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災訓練（地震、火災、水害、夜間召集訓練等）の実施、運営推進委員に参加依頼する。</li> <li>・防災研修に参加（最新の情報）</li> <li>・必要な利用者限定で、災害時自宅が避難区域の場合、避難先について月間サービスタブに盛り込む。</li> </ul>